



## <CAM ベトナム・リサーチ・レポート>

情報提供用資料

2019年12月30日

### ベトナム GDP2年連続7%超え

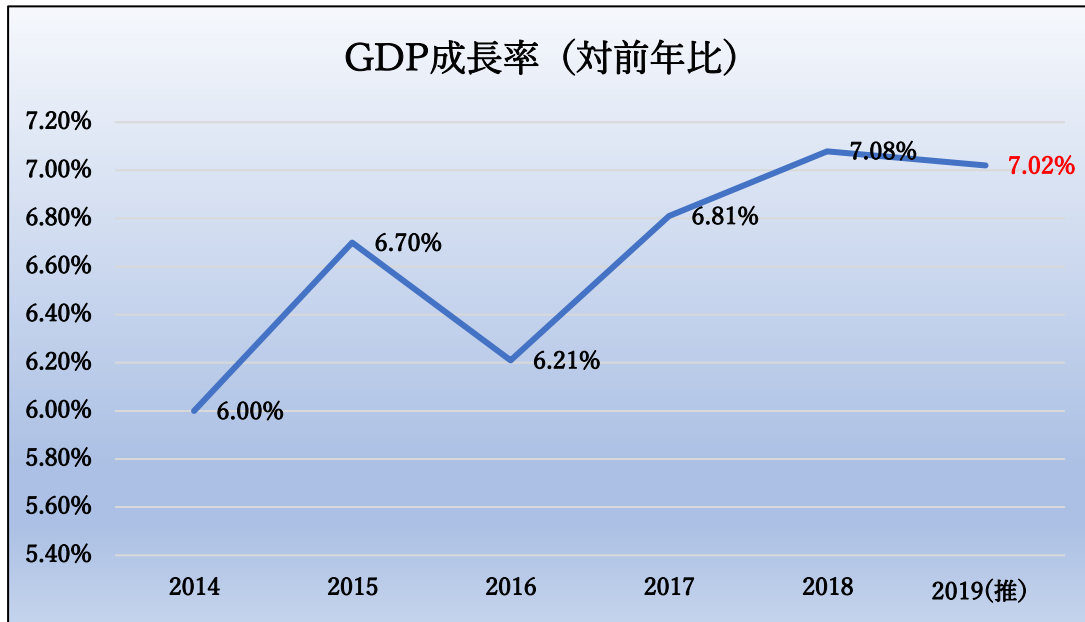
統計総局(GSO)が発表した、2019年の国内総生産(GDP)成長率(推定値)は前年比+7.02%で、前年の+7.08%に続き、2年連続で7%を上回る水準となった。

米中貿易戦争の影響で中国からの生産拠点のシフトが活発化しており、スマートフォンや衣料を中心とした対米輸出が前年比+28%伸長し、総輸出も8.1%伸びた。内需も好調で個人消費などの最終消費支出は前年比+7.2%だった。

政府が目標としていた+6.6~6.8%を上回り、世界銀行(予+6.8%)やアジア開発銀行(予+6.9%)、IMF(予+6.5%)の予測値も上回った。

各四半期別のGDP成長率(前年同期比)は1-3月+6.82%、4-6月+6.73%、7-9月+7.48%、10-12月+6.97%だった。

統計手法の見直しにより、2011年以降のGDPの規模は平均25%程度上方修正されている。現在作業中の18年と19年についても今後、上方修正される可能性がある。



出所：GSOのデータを基にキャピタル アセットマネジメントで作成

以上